

1

Webデザインへのアプローチ

1-1	本書の構成	008
1-1-1	Webサイト制作の流れ	008
1-1-2	本書の構成と内容	009
1-2	Webサイト制作業界の人材像	011
1-2-1	Webサイト制作に必要な職掌と役割	011
1-2-2	各職掌の役割と求められる能力	012
1-3	Webサイト制作のプロセス	016
1-3-1	一般的なWebサイト制作のプロセスと Webサイトへの誘導	016
1-3-2	Webサイト制作時に発生しうる問題点	019

2

コンセプトメイキング

2-1	コンセプトの設定	022
2-1-1	コンセプトメイキングの手法	022
2-1-2	コンセプトの具体化	029
2-2	Webサイトの種類とコンセプト	030
2-2-1	Webサイトの種類	030
2-2-2	コンセプトメイキングで考慮すべき 外的要素	041
2-3	さまざまな閲覧機器	045
2-3-1	PCとスマートフォンの違い	045
2-3-2	各機器への対応の必要性とその手法	046
2-4	ほかのメディアとの関係	050
2-4-1	各メディアの特徴	050
2-4-2	インターネットとほかのメディアとの連携	052

3

情報の構造

3-1	情報の収集と分類	056
3-1-1	スケジュールと要件定義の重要性	056
3-1-2	情報の収集と分類	061
3-2	情報の組織化	065
3-2-1	情報の組織化	065
3-2-2	ラベリングによる見出し・メニューの作成	068
3-3	Webサイト構造への展開	071
3-3-1	Webサイト構造の構築	071
3-3-2	ユーザ導線	075
3-3-3	ユーザ導線の具体例	078

4

インタフェースとナビゲーション

4-1	ユーザインタフェース	082
4-1-1	Webサイトとユーザインタフェース	082
4-1-2	使いやすいユーザインタフェースの要素	083
4-1-3	ユーザインタフェースの種類と役割	084
4-2	ナビゲーション	087
4-2-1	ナビゲーションの目的と構成要素	087
4-2-2	PCにおけるナビゲーションレイアウト	090
4-2-3	スマートデバイスにおけるナビゲーション	094
4-2-4	ページレイアウト	099
4-2-5	ナビゲーションとWebサイト構造	101
4-2-6	ナビゲーションの設計	102
4-3	ナビゲーションデザインの手法	109
4-3-1	Webコンテンツにおける ナビゲーションデザイン	109
4-3-2	JavaScriptによるナビゲーション補助	110
4-3-3	JavaScriptによるナビゲーション機能の例	111

5

動きの効果

5-1	動きの技法と表現	116
5-1-1	Webサイトに動きを導入する目的	116
5-1-2	基本的な動きの種類	117
5-1-3	動きの技術	121
5-2	動きを導入する際の注意点	123
5-2-1	動きの導入時の注意	123
5-3	動画像コンテンツ	125
5-3-1	動画像コンテンツを導入する目的	125
5-3-2	動画像コンテンツを導入する際の注意点	127
5-3-3	動画像コンテンツの技術	129
5-3-4	動画像コンテンツ技術の詳細	130
5-3-5	動画像コンテンツにおける デジタル著作権管理技術	131

6

Webサイトを実現する技術

6-1	Webサイトを実現する技術の基礎	134
6-1-1	さまざまな技術	134
6-1-2	Webサイトの基本構成	135
6-1-3	静的コンテンツと動的コンテンツ	136
6-1-4	フロントエンド側の処理と バックエンド側の処理	137
6-1-5	技術を超えて考えるべきこと	137
6-2	Webサイト上の機能	139
6-2-1	ビジュアライゼーション機能	139
6-2-2	インタラクティブ機能	140
6-2-3	データハンドリング機能	141
6-3	Webサイト制作に用いられる言語	142
6-3-1	言語のもつ役割	142
6-3-2	HTML	143
6-3-3	CSS	146
6-3-4	JavaScript	150
6-3-5	Ajax	152
6-3-6	Web標準	153

6-4	バックエンドで活用する技術	158
6-4-1	バックエンドとは	158
6-4-2	バックエンドの一般的な構成	159
6-4-3	バックエンド選定時に考えるべきこと	159
6-4-4	Webサーバを構成するソフトウェア	161
6-4-5	Webサーバにおける処理の例	165
6-4-6	セキュリティ	170

7

Webサイトのテストと運用

7-1	Webサイトのテスト	174
7-1-1	テストの意義とテスト計画	174
7-1-2	テストの時期とテスト環境	175
7-1-3	テスト項目	177
7-1-4	ユーザビリティテスト	181
7-2	Web解析	184
7-2-1	Web解析の意義	184
7-2-2	Web解析	184
7-2-3	Web解析の一般的な内容	186
7-3	Webサイトの運用	192
7-3-1	運用の概要	192
7-3-2	運用体制	192
7-3-3	更新作業	194
7-3-4	情報のメンテナンス	195
7-3-5	CMS	196
7-3-6	Webサイトの評価	199
7-3-7	Webサイトの調整	199
7-4	Webサイトのリニューアル	204
7-4-1	Webサイトのリニューアルとは	204
7-4-2	Webサイトをリニューアルする理由	204
7-4-3	リニューアルにあたっての現状把握	206
7-4-4	リニューアルの準備	207
7-4-5	SEO/SEMの導入	208

appendix

a-1	知的財産権	210
a-1-1	知的財産権	210
a-2	著作権	211
a-2-1	著作物と商標	211
a-2-2	権利の内容	212
a-2-3	著作権の発生	214
a-2-4	著作物	214
a-2-5	著作者	216
a-2-6	保護期間	217
a-2-7	著作物の利用	218
a-2-8	権利者との交渉	221
a-2-9	契約	222
a-2-10	著作権侵害	222
a-2-11	© (マルシー)マークによる著作権表示	224
a-3	産業財産権と不正競争防止法	225
a-3-1	産業財産権	225
a-3-2	不正競争防止法	225
	参考図書	226
	index	227